



しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2015年10月号 No.360

小鳥の森で観察してみよう 49

ツリバナ

分類：ニシキギ科

大きさ：約4m

生態：落葉広葉樹林中に生育します。
9月初旬頃に赤い実を付け始めます。

小鳥の森での観察：

散策路沿いで見る事ができます。
腰から頭の高さの枝先に赤い実をぶら下げます。

枝の下に赤い実をぶら下げます。



種子は通常5個ぶら下げます。

今回の絵は、職場体験に来ていた信陵中学校2年、
柿崎圭吾さんが描いてくれました。



10月の自然予報



10月は、冬を過ごすために冬鳥が北の方から渡って来たり、漂鳥が標高の高い場所から周辺の低い土地へ移動したりし始める時期です。

小鳥の森にも早いものではジョウビタキやルリビタキが渡ってきます。

園内は、冬でも植物の実や虫などを採る事が出来るので、エサ場として利用しやすいのだと思います。

今年は園内にいつやってくるのでしょうか。

スズメバチが活発に飛び回る時期になります。

園内では樹液の出ている樹木に多く集まっています。10月にはさらに多数の働きバチがみられるようになります。これからオスバチと新女王バチが羽化するまでの期間はスズメバチが神経質になるので、注意しなくてははいけません。スズメバチの方も巣に人が近づくと、大きなあごをカチカチして「これ以上は危険」と教えてくれますので、巣がある場所には立ち入らないよう気を付けて下さい。またオオスズメバチは地面に巣を作るので、コースを外れないようにして下さい。

ルリビタキ

樹液に集まるオオスズメバチ

昨年10月に確認した野鳥

2014/10/22	ジョウビタキ
2014/10/23	ルリビタキ
2014/10/28	カシラダカ
2014/10/29	シメ





9月の自然



モズが冬の準備に行く「高鳴き（たかなき）」を始めました。これは、冬の間1羽で生活するモズが、自分のなわばりをアピールするためのものです。小鳥の森周辺の住宅地で9月8日に今年初めての声を聞きました。

森の中では、成長したキビタキの幼鳥が器用に飛び、セミを追いかけていました。南へ渡るため、体力をつけようとエサをつかまえているところでした。

野鳥が徐々に冬に向けての準備をしている様子を見る事が出来た9月でした。



モズ

アサギマダラが9月12日にネイチャーセンター周辺にやってきました。長い距離の移動を行う大型のチョウの仲間です。

夏に日本で成虫になった個体の多くが、秋になると日本の南や東南アジアまで南下します。この個体も南に向かう途中で小鳥の森に立ち寄ったと思います。

これからどこまで旅をするのでしょうか。



アサギマダラ

小鳥の森スタッフだより

いろいろなドングリ

小鳥の森では、コナラ、クヌギ、シラカシ、ミズナラのドングリが見つかります。同じように見えても、大きさや形が違います。その違いがわかるでしょうか？ドングリをみつけたら調べてみましょう。（チーフレンジャー ながとまゆみ）

コナラ

細長く、小鳥の森で一番多く見つかります。ミズナラの別名オオナラに比べて葉が小さいのでついた名前と言われています。センター周辺でも見つかります。



クヌギ

丸型。実になるまで2年かかります。国木（クニノキ）が転訛してクヌギになったと言われます。シジュウカラ、カワセミの小径で見つかります。



ミズナラ

卵型でコナラより大きく燃えにくいことから水楢（ミズナラ）とついたりと言われています。ホオシロ、カワセミの小径で見つかります。



シラカシ

帽子（殻斗）が横しま状で小鳥の森のドングリの中では小さい方です。アカガシに比べて、材が白いのでついた名前です。センター前、観察広場で見つかります。



職場体験報告

9月1日から4日まで信陵中学校2年生4名が「中学生ドリームアップ事業職場体験活動」に来ていました。感想を書いてもらいました。

「小鳥の森でレンジャーさんやボランティアさん達のおかげで、いっぱい勉強することが出来ました。」 菊地亮成

「小鳥の森は自然保護だけでなく、自然の事を発信するためと言うことを知りました。また体験して自然を大切にすることが大事だと改めて実感しました。」 古山聖陽

「カラスの仲間についての展示作成をしました。4日間毎日作った力作です。でもとっても疲れしました。」 吾妻佑亮

「植物調査を体験しました。普段の生活の中で自然に関わる事が余りないので、とてもいい経験をしました。」 柿崎圭吾

今回体験した生徒さんには、学んだことを忘れずに、日常でも活かしていけるよう期待したいと思います。



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。

詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

※小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇 98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・ <http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2015年10月号No.360/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま